

第38回
栃木県老人クラブ大会

永年のクラブ活動への 貢献に感謝いたします！



福田富一栃木県知事



桶田正信県老連会長



栃木県議会生活保健福祉委員会
石坂太委員長

9月4日(水)宇都宮市文化会館小ホールにおいて、福田富一栃木県知事、石坂^{まさる}太
栃木県議会生活保健福祉委員会委員長など多くのご来賓をお迎えし、「第38回栃木県
老人クラブ大会」が盛大に開催されました。

第1部の式典では、スポーツや健康体操等を通じた健康づくり活動や子どもたちとの交流
活動、公民館や花壇の美化活動などの取り組みが優良であったクラブや、会員の育成等
に功績のあった個人等の表彰を行いました。これまでの永年に渡るクラブ活動への貢献を

讃えるとともに、今後の活動がさらに活性化し、発展することを期待しています。受賞された皆さま、おめでとうございます。

【栃木県老人クラブ連合会会長表彰：受賞者・団体数】

- ① 優良老人クラブ26団
- ② 老人クラブ育成功労者25名
- ③ 栃木県老人クラブ連合会活動賞12団体
- ④ 加入促進運動優良老人クラブ2市2町老連及び35団体
- ⑤ 広報紙コンクール12団体



【全国老人クラブ連合会会長活動賞(伝達)】 5団体

※本年新設された女性委員会(部会)部門では、宇都宮市老人クラブ連合会女性部会が受賞いたしました。

第2部は、MCタレント、ラジオDJの永井^{るい} 壘 氏の『少しだけ工夫してみる人生』と題した講演でした。講演は、食堂を営む祖父母やご両親、そしてご自身のお子さんの数々のエピソードをユーモアたっぷりに話し、会場は大きな笑いに包まれました。その後、PTA会長を務めていたというおかあさんの子育てに対する思いを綴った文章を読み上げると、会場では涙を拭う姿があちこちで見受けられ、30代の若い永井氏の講演でしたが、笑いあり、涙あり、そして子育て・孫育てなどについても考えさせられる講演となりました。

大会は、多くの方々に支えられています。ありがとうございます。



着物姿がお似合いです

手塚悦子さん(県老連理事)には、昨年に引き続き司会という大役をお引き受けいただきました。2回目の司会ということもあり、昨年の大会を振り返り、細部にわたるご確認とアドバイスをいただきました。

当日は手塚さんの冒頭のコメントで、会場全体を暖かい雰囲気でご包み込み、式典から大会終了まで円滑な大会運営に貢献いただきました。

県老連サポーターの皆さんには、各種イベントのお手伝いをいただいています。クラブ大会では、会場設営から受付、案内など、毎年お世話になっております。昨年度、若手サポーターの加入を目指して新規募集したところ、新たに60代のサポーターの登録もあり、今回の大会運営にもご協力いただきました。



開会前の入念な打ち合わせ



県老連では、受付や会場準備などイベント等のお手伝いをいただくサポーターを随時募集しております。お手伝いいただく内容については、本人のご希望に沿って決めさせていただきますので、お手伝いできますという方は、ぜひご応募ください！お待ちしております。

(一財) 栃木県老人クラブ連合会事務局

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町 3337-1 とちぎ健康の森2階

TEL 028-621-4787 FAX 028-621-4767

E-mail tochi-ikiiki@tochigirouren.or.jp